

農山漁村地域整備計画 事後評価

計画の名称 宮ノ前・古屋地区機能診断及び最適化整備構想							
計画策定主体 和歌山県印南町							
対象市町村 印南町							
計画の期間 令和4年度							
計画の目標 集落排水施設内各機器や管路について、老朽化が懸念されているため、機能診断調査を行い、また最適化整備構想を作成し、施設の機能低下等を未然に防止するとともに将来にわたり安定的な汚水処理を行う。							
定量的指標 宮ノ前・古屋地区の集落排水施設は供用開始後10年以上経過する処理区を対象とし、機能診断及び最適化整備構想を策定する。							
●交付対象事業の進捗状況 指標（番号）に関する事業							
事業名	実施箇所	事業実施主体	関係市町	工期	主な事業内容	総事業費 【千円】	備考
農業集落排水事業	宮ノ前・古屋	印南町	印南町	令和4年度	機能診断調査 一式 最適化整備構想 一式	3,630	
小 計						3,630	
合 計（全体事業費）						3,630	
●事業効果の発現状況 機能診断および最適化整備構想の策定により、宮ノ前・古屋地区における処理場の機器及び管路の劣化具合などより更新時期や更新費用を把握できた。							
●指標値の実現状況							
対象・手段	定量的指標		実績値	達成率	目標値と実績値に差が出た要因	備考	
	指標値（目標値）						
農業集落排水施設	機能診断 最適化整備構想	1処理区	1処理区	100%	目標達成		
●今後の方針 機能診断及び最適化整備構想の結果に基づいて、適切な更新を実施していく予定である。							